

水稲用中期除草剤

農林水産省登録 第23866号

アトカラ[®] ジャンボ[®] MX

SONIC SPREAD[®] TECHNOLOGY INSIDE

アジムスルフロン・ペノキスラム・メソトリオン 粒剤

ソニックスプレッド[®]の拡散力がちがう!



新提案! あとから使えるジャンボ剤

プロモーション
動画をチェック!



ソニックスプレッド[®]テクノロジーとは…

独自のキャリアーと数種の界面活性剤の絶妙な配合によって、拡散性能を飛躍的に向上させた三井化学アグロ独自のジャンボ剤新製剤技術です。



三井化学アグロ株式会社

アトカラ、ソニックスプレッドは三井化学アグロ(株)の登録商標です



水稲用中期除草剤



■有効成分：アジメスルフロン…0.36%
 ペノキシスラム…0.36%
 メソトリオン…2.0%
 除草剤分類 2.2,27

■人畜毒性：普通物 ※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、
 特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

新提案！「中期にジャンボ」ラクラク散布！

湛水状態で、10a当り20個投げ込むだけの省力中期除草を実現します。
 30a程度までの田んぼなら、中に入らず畔から投げ込むだけでOK。
 (必ず初期剤、一発剤との体系で使用してください)

新技術「ソニックスプレッド®テクノロジー」 だから拡散力が違う！

中期に散布することを想定して作られた中期専用のジャンボ剤です。
拡散スピードが速いので、稲が成長していても従来のジャンボ剤よりも
 拡散不良が起きにくくなっています。

取りこぼした雑草を幅広く防除！

有効なる成分配合で、ノビエはもちろん、SU抵抗性雑草(コナギ、ホタルイ等)から、
 クログワイ、オモダカ等の多年生雑草まで**幅広い雑草に効果を**示します。

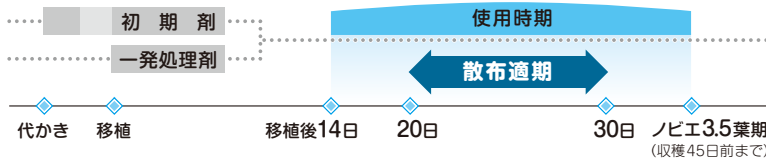
適用雑草と使用方法

2020年5月13日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	アジメスルフロンを含む農業の総使用回数	ペノキシスラムを含む農業の総使用回数	メソトリオンを含む農業の総使用回数
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ キシュウズメノビエ	移植後14日～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫45日前まで	小包装(パック) 20個(500g) /10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	1回	2回以内	2回以内
直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲4葉期～ノビエ4葉期 ただし、収穫45日前まで						

上手な使い方 <移植水稲の場合>

◆移植前後の初期剤、一発処理剤との体系で使用してください。

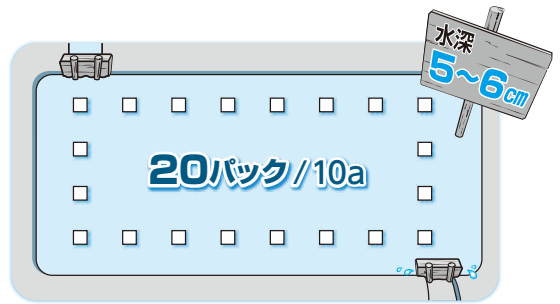


◆雑草の生育状況を見て、タイミングを逃さないように散布してください。

草種別散布適期 — 移植水稲の場合 —

ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ
草丈5cmまで*	3葉期まで*	草丈15cmまで	4葉期まで	草丈20cmまで	矢じり葉3葉期まで	発生盛期まで
セリ	コウキヤガラ	キシュウズメノビエ	コナギ	アゼナ	クサネム	その他一年生広葉
再生期まで	草丈20cmまで	再生後4葉期まで	5葉期まで	草高5cmまで	草高10cmまで	本葉2対程度まで

*登録は草丈10cmまでですが、安定した効果のため5cmまでの使用をおすすめします。



◆散布後、3～4日間は湛水状態を保つ！ 7日間は落水、かけ流しはしない。

◆藻や浮草、稲ワラ等の残渣、田面の凹凸は、 拡散を妨げ、効果不足の原因となります。

◆水溶性フィルムなので濡れた手で触らない！ 乾燥した場所で保管してください。

注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ(移植水稲)は草丈10cmまで、ホタルイ(直播水稲)、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ(直播水稲)、ウリカワ(直播水稲)は3葉期まで、ウリカワ(移植水稲)は4葉期まで、ミズガヤツリ(移植水稲)は草丈15cmまで、クログワイは草丈20cmまで、オモダカは矢じり葉3葉期まで、ヒルムシロ(移植水稲)は発生盛期まで、ヒルムシロ(直播水稲)は発生期まで、セリは再生期まで、コウキヤガラは草丈20cmまで、キシュウズメノビエは再生後4葉期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカは必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせで使用してください。また、クログワイ、オモダカに有効な前処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように代かきを怠りなく行ってください。未熟な有機物を施用した場合は、特に注意して行ってください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、止水期間中の

- 入水は静かに行ってください。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように散布してください。
- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当り20個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な薬害や効果不足を生じる可能性があるため使用を控えてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することのないように注意してください。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用を控えてください。
 - ①砂質土壌の水田及び漏水水田(減水深2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅溝の水田及び浮き苗の多い水田
 - ④稲の根が露出している水田
 - ⑤処理後暑しい高温が続く場合
- 本剤はその殺草特性からいくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。

- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にしてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
 - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - ②皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するので下積みにならないようご注意ください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
 ○容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2020年5月13日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
 ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>